18市町村がひとめでわかる

北海道オホーツク移住応援ガイド

1市町村1ページで移住支援や生活情報を紹介

聞いてみましょう！センパイ移住者の声

ロッジ経営／新規就農／チーズ工房／ハンティングガイド

オホーツクAI推進協議会発行

遠軽町・太陽の丘えんがる公園

大空町・美しい東藻琴芝桜公園

美幌町・パノラマの絶景、美幌峠

網走市・北国ならではの「流氷」

湧別町・満開のチューリップ公園

小清水町・観光名所の小清水原生花園

発行元／オホーツクAI推進協議会

http://www.okhotsk.pref.hokkaido.lg.jp/

発行年／2015年12月

問い合わせ／事務局　北海道オホーツク総合振興局地域政策部地域政策課

TEL 0152-41-0620

北の大地への移住情報

「北海道暮らし　ここからはじまる「次の自分探し」のたび」

http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/ckk/uiturn/iju-soku.htm

北海道移住のポータルサイト

「北海道で暮らそう！」

http://www.kuraso-hokkaido.jp/

オホーツク地域は、
漁業・農業が盛んな食料供給エリア。
世界が注目するオホーツク観光のほか、
地域資源を活かした産業づくりも進んでいます。

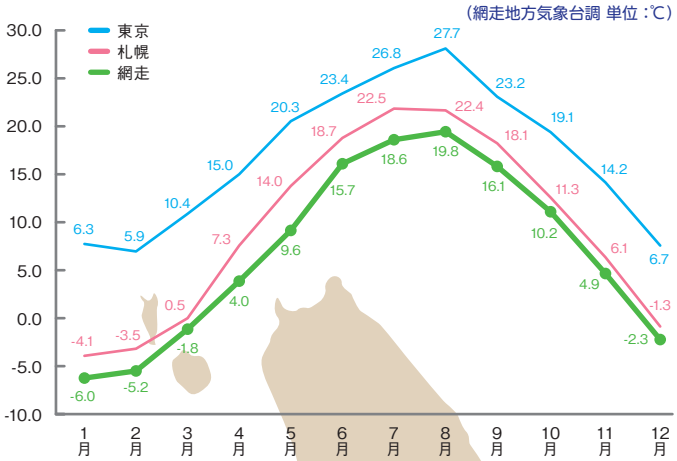
オホーツク海岸沿いに広がる 3市14町1村

オホーツク地域（オホーツク総合振興局管内）は
北海道の北東部にあり、
オホーツク海と 280km におよぶ海岸線で接しています。
総面積は 10,691 ㎢、岐阜県を上回る広さに
約 31 万人が暮らしています。

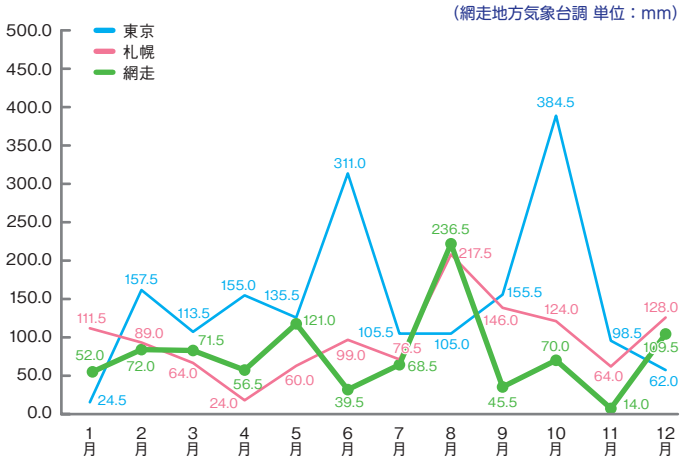
穏やかな気候と、原始的な自然景観が共存

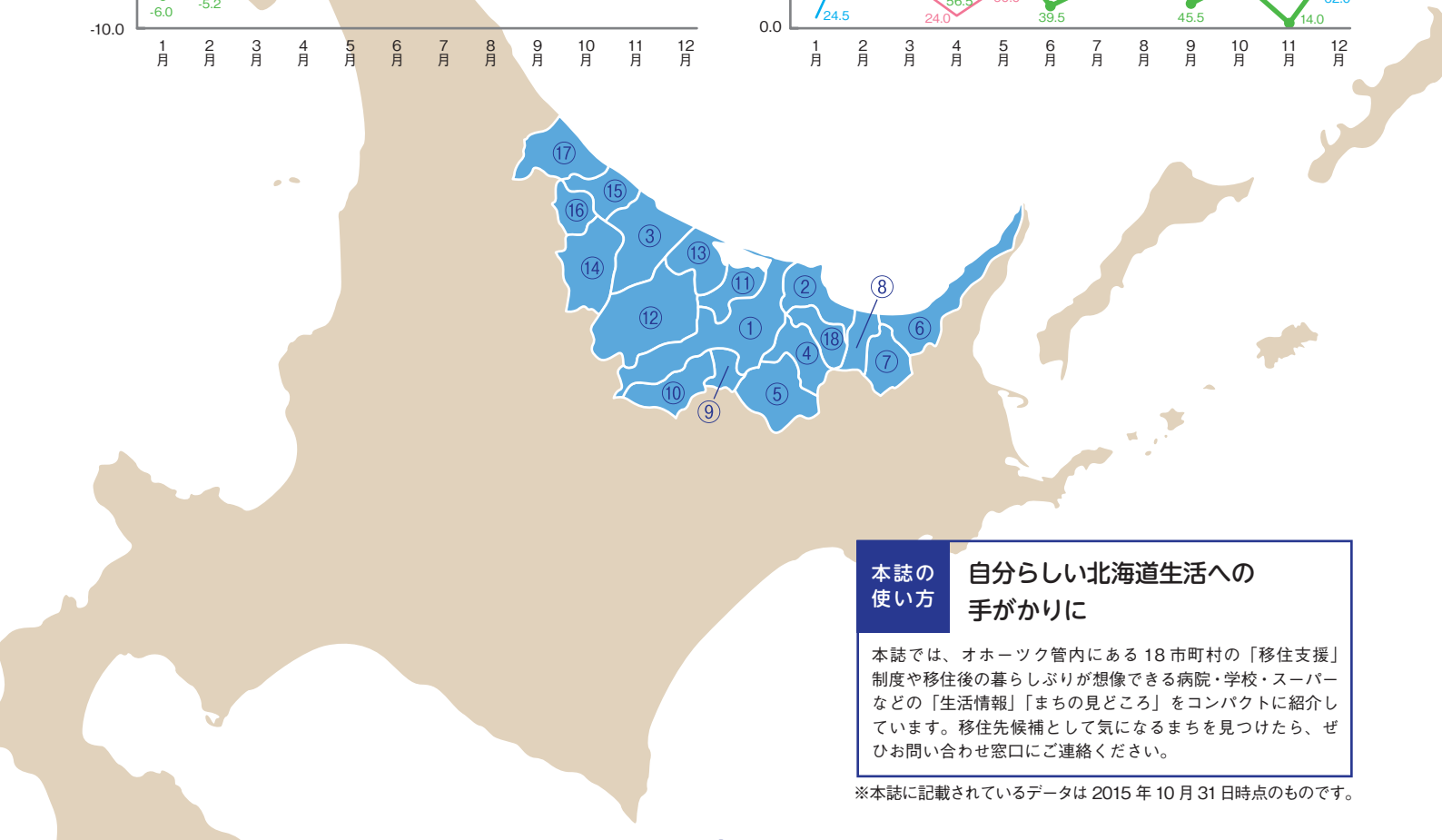
年間平均降水量は 800mm 前後と少なく、
日照時間にも恵まれています。
原始的な自然がそのまま残されている
知床国立公園など豊かな自然景観に恵まれ、
1 月下旬から 3 月にかけてオホーツク海に
「流氷」が接岸します。

月別平均気温（平成 26 年）



月別降水量（平成 26 年）





本誌の使い方

自分らしい北海道生活への手がかりに

本誌では、オホーツク管内にある 18 市町村の「移住支援」制度や移住後の暮らしぶりが想像できる病院・学校・スーパーなどの「生活情報」「まちの見どころ」をコンパクトに紹介しています。移住先候補として気になるまちを見つけたら、ぜひお問い合わせ窓口にご連絡ください。

※本誌に記載されているデータは 2015 年 10 月 31 日時点のものです。

①北 見 市　ソウルフードはおいしい焼肉！

②網 走 市　夏過ごしやすい快適＆安心暮らし

③紋 別 市　漁業を中心とした一次産業の港

④美 幌 町　おいしい野菜とのびのび子育て

⑤津 別 町　芸術家と職人が町の魅力を発信！

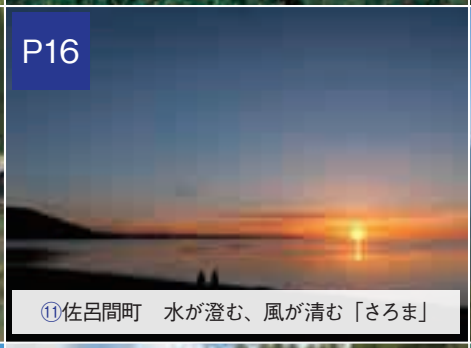
⑥斜 里 町　世界自然遺産「知床」のまち

⑦清 里 町　斜里岳の麓に広がる田園風景

⑧小清水町　ようこそ、小清水原生花園へ

⑨訓子府町　子育て世代をしっかり応援

⑩置 戸 町「人間ばん馬」と「オケクラフト」



⑪佐呂間町　水が澄む、風が清む「さろま」

⑫遠 軽 町　自然と文化の融合「ジオパーク」

⑬湧 別 町　チューリップと新鮮な海の幸

⑭滝 上 町　ピンク色の芝桜が美しい「童話村」

⑮興 部 町　チーズ工房が元気な牛のまち

⑯西興部村　「夢」施設を拠点にした村づくり

⑰雄 武 町　毛ガニ、鮭の「雄武ブランド」

⑱大 空 町　女満別空港から車で４分の利便性

聞いてみましょう！

センパイ移住者の声

北海道で「自分らしく暮らしたい」という夢を叶えた
センパイ移住者の皆さんがいます。
彼らが求めた答えは、オホーツクの地にありました。
ロッジ経営、新規就農、チーズ工房、ハンティングガイドの
４組が語る移住応援メッセージ。

家も信用も一からセルフビルドの大先輩
宿泊施設経営＆アウトドアガイド

埼玉県さいたま市から清里町（P12）へ

ロッジ風景画 オーナー　山下 健吾さん

ロッジ風景画　http://www.fuukeiga.net/

最初の一歩は
「移住して何をやりたいか」の自問から

ロッジの居間から見える知床半島やオホーツク海、目の前の斜里岳。自分にとっての理想であるここからの風景を皆さんに伝えたくて清里町に越してきたのが 2001 年のことです。建物もなんとかセルフビルドし、地元の方々との関係づくりも一からの勉強でした。いまになって振り返れば、自分の言葉不足だったところや逆にこちらの人は自分の気持ちを言葉で伝えるのが得意でない、という道産子気質、それに代々地元で暮らす方々にとって土地や水を守ることがいかに大切であるかという“地元の事情”が理解できます。この事情がわかっていないと互いに平行線のままで、せっかくの田舎暮らしの楽しみが半減してしまいます。

いまは自分のこうした経験がお役に立てたらと思い、移住を考えている方々の相談に乗りながら、ラジオやサイトでリアルな移住事情を発信しています。まず移住への第一歩は、「自分が移住先で何をやりたいのか」をとことん自問するところからだと思います。「自分は移住先で何ができるか」ではなく、「何をやりたいか」を考えたほうが人生楽しくなりますので。そして気になる町が見つかったら移住した先輩たちに、特に失敗談を聞いてみてください。とても学ぶことが多いですし楽しいと思います。

元システムエンジニアの同僚コンビで
「農家の嫁」ではない新規就農６年目

大阪府大阪市から美幌町（P9）へ

ぼちぼち農場　荒木 千夏さん・川野 美香さん

ぼちぼち農場では管内初の「塩トマト」を生産中。

体験で感触をつかみ、
「やればできる！」を有言実行

私、荒木と川野さんはシステム開発会社の元同僚です。一緒に北海道旅行をして大自然と野菜のおいしさに感動し、新規就農に関心を持つようになりました。ところが大阪で開かれた農業フェアに行ったら、どの窓口でも「“嫁”じゃなくて新規就農？女性は相当大変ですよ」と言われ、俄然やる気に火がつきました（笑）。2005 年から体験実習に参加して「やっていけそう」という手応えをつかみ、次に支援体制が手厚いと聞いた美幌みらい農業センターを訪ねたときのことです。以前大阪のフェアで会った方が出てきて「きみたちのこと、覚えてるよ！」と驚きの再会になり、「体験実習もしたということは本当に本気なんだな。よし、頑張れ」と応援してくださって、研修生になる道を開いてくれました。

その後、町内の野菜出荷グループ「香土鮮緑」の代表の方のもとで本格的な野菜づくりを教わり、2009 年に「ぼちぼち農場」を開業しました。気負わずに私たちらしくやっていこう、という思いをこめた名前です。女性の新規就農、大丈夫ですよ。やればできます。あと、移住前に仮住まいをしてみるのもおすすめです。まちの雰囲気や「水を落とす」など冬の暮らしを実感できます。

北海道、東京、フランスで自分を磨き 初志貫徹で「本物」を作るチーズ屋に

東京都から滝上町（P19）へ

「月のチーズ」のフロマージュブランは全国で大人気！

月のチーズ　代表取締役　月村 良崇さん

移住の二本柱は、自営の算段と人とのつながり

小学生の頃、滝上町でやっていたサマーキャンプ（現「森の子どもの村」）に参加して以来、このまちは第二の故郷のようなもの。キャンプで仲良くなった幼なじみや、押しかけで農業体験をさせてもらった酪農家さんたちに今も助けてもらっています。「チーズ工房をやる」と20代で決めてからは、フランスに行って本場の味に感動し、世界中のチーズを知りたくてチーズ輸入会社に応募。面接で「ここで勉強してチーズ屋になりたいです」と言ったのが面白がられたようで採用になり、自分の舌を鍛えながら作りたい商品イメージを固めていきました。

移住は2007年から。月8000個のフレッシュチーズを生産しています。小学生の息子が2人いるので地元に耳鼻科や眼科の専門病院がないのはちょっと不便ですが、車で通える旭川に大きい病院があるので安心です。僕の移住はすでに地元とのつながりがあり、自営の算段もはっきりしていたのであまり皆さんの参考にならないかもしれませんが、ひとつだけ言えることは、人とのつながりは早めに作っておいた方がいい。“来たらなんとかなる”の発想よりも“なんとかしてから来る”方がソフトランディングになると思いますよ。

職場はエゾシカ管理猟区 フィールド調査と新人ハンターを育成

神奈川県横浜市から西興部村（P21）へ

西興部村猟区管理協会
http://www.vill.nishiokoppe.hokkaido.jp/Villager/Ryouku/

NPO法人西興部村猟区管理協会 事務局長　伊吾田 順平さん

妻はクラフトづくり、命に囲まれた子育て環境

2004年7月、西興部村全域が「猟区」に認定されました。兄が猟区プロジェクトに関わっていた縁で今の仕事に就き、農業被害や交通事故の原因になっているエゾシカの適正な個体数管理やハンター教育のかたわら、持続可能な地域資源としてエゾシカとどう共存していくかを考えています。生業はハンティングガイドです。道内外のお客様をご案内しています。

アウトドア好きな妻も北海道に来てから狩猟免許を取り、鹿革を使ったクラフトサークルを立ち上げて楽しく活動しているようです。こっちで生まれた娘はいま6歳。新鮮な鹿肉を食べて、元気に野山を走り回っている道産子です。僕のそばでハンティングの現場に立ち会うこともありますし、西興部の豊かな自然に囲まれて“命”に近い環境で子育てできるのは、家族全員にとって幸せなこと。こっちの冬は想像以上で、雪道で車を脱輪させたこともありますが、それは誰もが通る洗礼のようなもの（笑）。周囲には、僕の“山の師匠”をはじめ楽しみ上手な人が多く、春は山菜採り、夏は釣り、秋はキノコ狩りで冬はスノーモービル…と一年中楽しいことを考えています。次の夢はログハウス。自然の中で暮らし働く毎日が充実しています。

ソウルフードは、おいしい焼肉。
2月の寒さを皆で一丸となって乗り切る
「北見厳寒の焼き肉まつり」

きたみし
北見市

人口 121,209人　世帯数 61,436世帯

主な産業 たまねぎ、ホタテ、カーリング、ふるさとテレワーク推進事業

移住支援

●移住体験施設「ちょっと暮らし※」事業：2戸
●移住体験ツアー：北見厳寒の焼き肉まつりへの参加、移住者宅訪問、除雪体験、冬道運転講習、病院見学。地域おこし協力隊が、移住希望者のニーズに合わせて、移住者宅訪問や冬道運転講習、除雪体験などを通じて北見のまち・生活環境などを案内します（エブリデーツアー予定）。

■土地・住宅に関する支援
①相談者からの希望を聞き、宅建協会北見支部を通じ物件紹介の依頼をし、相談者へ案内。
②北見市内の住宅に太陽光発電システムを設置又は建売住宅供給者等から太陽光発電システム付の住宅（新築のものに限る）を購入する方に対して6万円の補助。
③既存住宅の省エネルギー化やバリアフリー化改修工事費30万円以上に対し20万円を限度に補助。

■起業・就労に関する支援
①ハローワークなどの求人情報を提供。

②2年間の農業研修を終え、北見市内で農地を確保して就農し、年齢が20歳以上46歳未満の方を対象に、経営を開始したときから、毎月5万円を24カ月間を限度に補助／農地の借上料の1/2以内（上限20万円/年）を5年間補助／借りた農業機械・施設等に対し、借上料の1/2以内（上限20万円/年）を5年間補助。
③北見市に開発拠点がある、または進出を計画している首都圏のIT企業とのマッチング。

■子育てに関する支援
①小学校就学前の乳幼児（入通院･訪問看護）、小学校就学児（入院・訪問看護）に助成。
※一部負担・1割自己負担あり。
②小学校給食費の1/3を市が負担。

生活情報

■病院・福祉施設
オホーツク圏のセンター病院である北見赤十字病院を核とした病院・診療所の医療連携が行われ、一次医療から高度な治療を要する三次医療まで一貫した医療体制が図られています。北見市夜間急病センターも開設。

■保育・学校
保育所・幼稚園36カ所、小学校26校、中学校15校、高校8校、専修学校5校、北見工業大学、日本赤十字北海道看護大学、北見地域職業訓練センター

■ショッピング
コミュニティプラザパラボ、イトーヨーカドー北見店、イオン北見店、東武イーストモール、ショッピングセンターメッセ、スーパーセンタートライアル北見中ノ島店等

■特産品
たまねぎ、ホタテ、白花豆、オホーツク北見塩焼きそば、オホーツク干貝柱塩ラーメン

■駅・アクセス
・暮らしの起点となる駅・公共交通機関
JR北見駅、北見バスターミナル
・最寄り空港までの自動車での所要時間
女満別空港まで45分

まちの見どころ

■道の駅・産直所
道の駅おんねゆ温泉

■自然・温泉・レジャー・観光
カーリング、温根湯温泉、はっか記念館、山の水族館

■おまつり・イベント
2月　北見厳寒の焼き肉まつり
7月　北見ぽんちまつり
10月　北見菊祭り

※「ちょっと暮らし」とは？
北海道への移住や二地域居住を希望している方に対し、市町村が生活に必要な家具や家電を備え付けた住宅等を用意し、その地域での生活を体験していただくもの。

移住に関するお問い合わせ窓口

企画財政部企画課
WEBサイト
メールアドレス

☎ 0157-25-1103（月～金　8：45～17：30）
http://www.city.kitami.lg.jp/docs/2014042000018/
kikaku@city.kitami.lg.jp

夏、過ごしやすく

地震なども少ない安心暮らし。

女満別空港から首都圏にもひとっ飛び

あばしりし

網走市

人口 37,415人　世帯数 18,534世帯

主な産業
漁業（サケ･カニ･ホタテ･しじみなど）
農業（麦類･ビート･肉類･牛乳など）

移住支援

●移住体験施設「ちょっと暮らし」事業：2戸
●支援団体：網走への移住を促進する会（移住促進のための調査・研究、長期滞在希望者の受け入れ物件確保等）。

■土地・住宅に関する支援

①土地情報の提供。
②土地の販売・分譲：海岸町 宅地【1区画】377.20㎡=5,922,000円、字天都山 宅地【4区画】230.00～667.57㎡=1,633,000～3,680,000円。
③市内で住宅を取得し、自ら居住する場合、市のリフォーム融資資金（50万円以上、限度額500万円）を利用可能。

■起業・就労に関する支援

①毎年8月に網走商工会議所と共催で、合同企業説明会を実施。
②経営開始から5年以内に借り入れた融資に関する債務保証料及び取得した農地等に係る固定資産税相当額を助成。

③農家子弟及び他産業からの新規就農者に対し、1万円相当のギフトセットを贈る（網走市農政推進協議会事業）。
④市内で新たに事業を起こそうとする方に対して、店舗開業に要する経費の一部（50万円以内）を助成。
⑤中心市街地商店街の空き店舗を活用して起業する方に家賃費用や店舗改修費用を補助。
⑥市内中小企業等が行う初期段階の研究開発やアイディアプランなどを支援（対象経費の10/10、上限30万円）。
⑦市内中小企業等が行う新製品開発事業を支援。新製品・新技術事業（対象経費の1/2、上限200万円）、商品化事業（対象経費の1/2、上限100万円）を支援。
⑧市内中小企業者に対し、低利融資制度を設けるとともに信用保証料の全額を補助。

■子育てに関する支援

①小学校入学前までの医療費が無料または1割負担（所得制限あり）。
②中学校卒業前までの入院・指定訪問看護利用に係る医療費が無料または1割負担（所得制限あり）。

生活情報

■病院・福祉施設

地域のセンター病院となる総合病院「網走厚生病院」や脳神経外科の専門医院「網走脳神経外科」があります。

■保育・学校

すずらん保育園ほか3カ所、網走幼稚園ほか5カ所、網走小学校ほか8校、第一中学校ほか4校、網走南ヶ丘高校ほか1校、東京農業大学オホーツクキャンパス

■ショッピング

コープさっぽろ、ツルハドラック、コンビニ、ユニクロ、ホーマック、ベスト電器

■特産品

釣きんき、あぶらがに、網走ザンギ丼、菜根糖、網走ビール、ニポポ、流氷硝子など

■駅・アクセス

・暮らしの起点となる駅・公共交通機関
JR網走駅、網走バスターミナル
・最寄り空港までの自動車での所要時間
女満別空港まで約30分

まちの見どころ

■道の駅・産直所

道の駅流氷街道網走、ＪＡオホーツク網走野菜直売所

■自然・温泉・レジャー・観光

博物館網走監獄、オホーツク流氷館、能取岬、道立オホーツク公園

■おまつり・イベント

7月　オホーツクあばしり夏まつり
9月　七福神まつり
2月　オホーツクあばしり流氷まつり

■冬の暮らしアドバイス

道内の他の地域に比べて積雪は少ないまちです。

移住に関するお問い合わせ窓口

企画調整課企画係
WEBサイト
メールアドレス

☎0152-44-6111（内線351・372）（月～金　8：45～17：30）
http://www.city.abashiri.hokkaido.jp/320mati/010izyuu/
ZUSR-KS-KIKAKU-KIKAKU@city.abashiri.hokkaido.jp

オホーツク海沿岸のほぼ中央に位置し、
漁業を中心とした一次産業の港町。
冬は流氷が訪れ、四季の表情がくっきりと

もんべつし
紋別市

人口 23,368人　世帯数 12,178世帯

主な産業 漁業、酪農業や林業、各種加工業

移住支援

●移住体験施設「ちょっと暮らし」事業：7戸

■土地・住宅に関する支援

①土地、住宅（購入・賃貸）の情報提供。

■起業・就労に関する支援

①ハローワークなどの求人情報を提供。

②紋別市創業促進事業補助金：紋別市で新たに創業する方に対し創業に係る補助対象経費に対し上限を200万円として交付する。

③紋別市Uターン等促進事業（研修赴任・資格取得・定着奨励）：本州又は札幌圏に住民登録をしている44歳以下で当市Uターン情報センターに求職登録をし、当市に移住を検討している方を受け入れている企業に対する助成。※必要な要件等、詳細はお問い合わせください。

■子育てに関する支援

①中学生以下の医療費（保険適用分のみ、入通院・歯科・調剤も含む）を助成。（所得制限有り）。

②保育料についての支援：第2子は半額、第3子以降は無料。

③ブックスタート制度：7カ月健診時に絵本をプレゼント。

④ファミリーサポートセンター事業：働きながら子育てをする方が安心して仕事と育児が両立できるように保育施設への送り迎えや、保育施設の時間外、保育休業日のお預かりなどをサポート。

生活情報

■病院・福祉施設

2015年春、紋別市・滝上町・興部町・西興部村・雄武町が共同運営する広域紋別病院が移転・新築オープン。病院5カ所、診療所5カ所、歯科診療所11カ所

■保育・学校

紋別保育所ほか7カ所、認定こども園紋別幼稚園ほか3カ所、紋別小学校ほか6校、紋別中学校ほか3校、紋別高校、専修学校2校、特別支援学校2校

■ショッピング

イオン、CITY、ホーマック、札幌ドラッグストア、ツルハドラッグほか、コンビニ数件有り

■特産品

カニ、ホタテ、ホワイトカレー（ご当地グルメ）

■駅・アクセス

・暮らしの起点となる駅・公共交通機関

主な公共交通機関はバス。都市間バス（旭川行、札幌行）、市内循環バスなどが運行。

・最寄り空港までの自動車での所要時間

オホーツク紋別空港へ15分

まちの見どころ

■道の駅・産直所

道の駅オホーツク紋別には道立オホーツク流氷科学センター（別途入場料有）が併設されており、1年中流氷に触れることのできる厳寒体験室、ホワイトカレーや軽食を提供している喫茶コーナーがあります。

■自然・温泉・レジャー・観光

①国内唯一のアザラシ保護施設「オホーツクとっかりセンター」では、アザラシとふれあうことができます。

②道立の「オホーツク流氷公園」は子供から大人まで楽しめる施設です。

■おまつり・イベント

7月下旬　紋別港まつり

10月中旬　紋別グルメまつり

2月中旬　紋別流氷まつり

■冬の暮らしアドバイス

お車の移動は慣れない冬道運転となるため、アイスバーンに気をつけ、スピードダウンでの走行や周囲をしっかり確認するなどの安全運転をおすすめします。

移住に関するお問い合わせ窓口

観光交流推進室
WEBサイト
メールアドレス

☎ 0158-27-5180（月～金 8：45～17：30）
http://mombetsu.jp/zyutaku/ijyu/index.html
kouryu@city.mombetsu.lg.jp

小さくてもキラリ。
おいしい野菜とのびのび子育て
夢輝くまちづくり

びほろちょう
美幌町

人　口 20,593人　世帯数 9,704世帯

主な産業　農業（甜菜、馬鈴薯、小麦、玉葱等）、林業（FSC 森林認証材等）

移住支援

●移住体験施設「ちょっと暮らし」事業：２戸

■土地・住宅に関する支援

①町内で生産された FSC 認証材を 10㎥以上使用し、かつ COC 認証町内工務店による新築・改築の場合、1㎥あたり４万円を補助（上限 100 万円）。

②工費 50 万円以上（税抜）のリフォーム、あるいは CO_2 排出削減に寄与する設備の設置工事などに対し、工事費の 1/5（上限 50 万円）を補助。

③太陽光発電システムを設置する、もしくは太陽光発電システム付きの住宅を購入する個人に対し、10 万円を補助。

■起業・就労に関する支援

①ハローワークなどの求人情報を提供。

②条件を満たした就農研修者に資金貸付や家賃助成を行い、その後も経営準備金・経営安定のための資金・農地賃借料や取得に関して補助金を支給。

③中心市街地の空き店舗を借用して活用する場合、上限を２万円として月額家賃の補助をする。

■子育てに関する支援

①０歳から小学校就学前まで通院費と入院費の全額又は一部助成（所得制限あり）。

②小学校１年生から小学校６年生まで入院費についてのみ全額又は一部助成（所得制限あり）。

③認可保育所と認可外保育所の保育料の差額を補助（上限有り）。

④身体･精神障がい者（3 歳未満）の医療費（入院・通院）が無料、３歳以上の医療費（入院・通院）の個人負担額は 5%（月額上限有り）。

⑤ひとり親家庭（3 歳未満）の医療費（入院・通院）が無料、３歳以上の医療費（入院･通院）の個人負担額は 5%（月額上限有り）。

生活情報

■病院・福祉施設

救急告示病院の「町立国民健康保険病院」、保健福祉の総合相談と健康づくりの実践機能を備えた保健福祉総合センター「しゃきっとプラザ」

■保育・学校

美幌保育園ほか５カ所、美幌藤幼稚園ほか１カ所、美幌小学校ほか２校、美幌中学校ほか１校、美幌高校（普通課、地域資源応用課、生産環境科学課）

■ショッピング

スーパーマーケット（コープさっぽろ、スーパーアークス、CITY）、サッポロドラッグストア、コンビニ、その他

■特産品

グリーンアスパラガス、美幌豚醤「まるまんま」

■駅・アクセス

・暮らしの起点となる駅・公共交通機関
JR 美幌駅、バス

・最寄り空港までの自動車での所要時間
女満別空港まで 10 分

まちの見どころ

■道の駅・産直所

道の駅ぐるっとパノラマ美幌峠、物産館「ぽっぽ屋」

■自然・温泉・レジャー・観光

美幌峠、峠の湯びほろ、みどりの村　森林公園、美幌林業館「きてらす」

■おまつり・イベント

７月　美幌観光和牛まつり
８月　びほろ夏まつり
９月４～６日　美幌ふるさと祭り
２月　びほろ冬まつり

■冬の暮らしアドバイス

冬期間は、気象や路面状況の変化により、歩行や車の運転に注意が必要です。

移住に関するお問い合わせ窓口

美幌町役場　経済部商工観光グループ
WEB サイト
メールアドレス

☎ 0152-73-1111（内線 292）（月～金 8：45 ～ 17：30）
http://www.town.bihoro.hokkaido.jp/bunya/taiken/
iju@town.bihoro.hokkaido.jp

森は舞台、恵みは糧、思いが主役の津別町
環境にやさしい安心安全な暮らしを推進し、
芸術家と職人が町の魅力をプロデュース!

つべつちょう
津別町

人　口 5,124人　世帯数 2,473世帯

主な産業　農業、林業、木材加工業。有機野菜、オーガニック牛乳（日本初の JAS 認証）、職人による木工品

移住支援

●移住体験施設「ちょっと暮らし」事業：1 戸

■土地・住宅に関する支援

①住宅の建設、購入に対し最高 200 万円の奨励金を交付。

②住宅の改修に対し最高 50 万円の奨励金を交付。

③太陽光発電設備の設置に対し最高 12 万円の補助金を交付。

④ペレットストーブの設置に対し最高 25 万円の補助金を交付。

■起業・就労に関する支援

①新規就農者に、経営自立安定補助金の交付などの助成制度がある。

②起業者に対し最高2,000 万円の補助金を交付。

■子育てに関する支援

①中学生までの医療費の助成制度あり。

②新生児に祝い品を支給。

③認定こども園　給食費・教材費・入園料無料。

④認定こども園　小学 6 年生までのお子さんがいる場合、利用者負担額は、第 2 子半額。第 3 子以降無料。

⑤満 1 歳の誕生月まで 15,000 円 / 月支給。

生活情報

■病院・福祉施設

津別病院（訪問介護可）、くに歯科クリニック、しらき歯科、特別養護老人ホーム、デイサービスセンター、ケアハウス、認知症型グループホーム、小規模多機能居住介護支援事業所

■保育・学校

認定こども園こどもの杜、津別小学校、津別中学校、津別高校

■ショッピング

スーパー（グリーンマートつべつ）、コンビニ（セイコーマート、セブンイレブン）

■特産品

オーガニック牛乳、有機野菜、流氷牛、木工芸品、道の駅あいおい（クマヤキ、手作り豆腐、十割手打ちそば）、アロニアドリンク

■駅・アクセス

・暮らしの起点となる駅・公共交通機関

JR 美幌駅、津別バスターミナル（津別町役場隣）

・最寄り空港までの自動車での所要時間

女満別空港まで 30 分

まちの見どころ

■道の駅・産直所

道の駅あいおい（町の芸術家“シゲチャン”こと大西重成さんがデザインしたスイーツ「クマヤキ」が大人気！ものづくりの発信拠点にもなっています）、さんさん館

■自然・温泉・レジャー・観光

車を降りてすぐ絶景が見られる津別峠の“雲海”、森林セラピーが盛んなノンノの森、奥屈斜路温泉ランプの宿森つべつ、“神秘の湖”として知られるチミケップ湖（冬、ワカサギ釣りもできます）、シゲチャンランド、グレステンスキー、津別川での釣り。相生鉄道公園と 21 世紀の森には、旧国鉄時代の寝台車「オロネ 10」など全国的にも非常に貴重な鉄道遺産が保存されています。

■おまつり・イベント

6 月　クリンソウまつり

7 月　つべつ夏まつり

8 月　つべつ七夕まつり

9 月　つべつふるさとまつり

10 月　つべつ産業まつり

■冬の暮らしアドバイス

澄んだ空気の中で見るダイヤモンドダストと冬の星空は幻想的です。

移住に関する お問い合わせ窓口

産業振興商工観光グループ　☎ 0152-76-2151（内線 258）（月～金 8：30 ～ 17：15）

WEB サイト　http://www.town.tsubetsu.hokkaido.jp/30iju/mig.html

メールアドレス　sangyo1@town.tsubetsu.hokkaido.jp

ドココ？シレトコ！

世界自然遺産「知床」を抱える町です。

2015 年で世界自然遺産登録 10 周年

しゃりちょう

斜里町

人　口 12,034人　世帯数 5,603世帯

主な産業　鮭・鱈を中心とした漁業、小麦・てん菜・馬鈴薯を中心とした農業、ウトロ地区を中心とした観光業

移住支援

■起業・就労に関する支援

①ハローワークの求人情報を提供。

■子育てに関する支援

①就学前児童の医療費が無料（小中学生は入院のみ）。※所得制限あり。

生活情報

■病院・福祉施設

斜里町国民健康保険病院、北海道立ウトロ診療所、清里クリニック、歯科診療所５カ所、薬局３カ所

■保育・学校

双葉保育園ほか５カ所、斜里大谷幼稚園、斜里小学校ほか５校、斜里中学校ほか１校、斜里高校

■ショッピング

コンビニ９カ所、ドラッグストア２カ所、スーパーマーケット５カ所、ガソリンスタンド８カ所、金融機関９店舗

■特産品

秋鮭などをはじめとした水産物、馬鈴薯などの農産物、知床の自然

■駅・アクセス

・暮らしの起点となる駅・公共交通機関

JR 知床斜里駅

・最寄り空港までの自動車での所要時間

女満別空港まで約１時間

まちの見どころ

■道の駅・産直所

道の駅しゃり、道の駅うとろ・シリエトク

■自然・温泉・レジャー・観光

平成 17 年に世界自然遺産の認定を受けた知床の大自然をはじめとして、ウトロ地区の温泉や北の味覚など、観光地として様々な魅力を備えている斜里町には、年間およそ 150 万人もの観光客が訪れます。温泉が流れる滝（カムイワッカ）や流氷が一望できるスキー場、また観光の中心であるウトロ地区には大小の温泉宿があり、ここから車で 20 分ほどの知床五湖では、遊歩道が整備され世界自然遺産となった知床の自然を身近に観察できます。

■おまつり・イベント

７月　しれとこ斜里ねぷた

９月　しれとこ産業まつり

移住に関するお問い合わせ窓口

総務部企画総務課企画係　☎ 0152-23-3131（月～金 8：45 ～ 17：30）

WEB サイト　http://www.town.shari.hokkaido.jp/80iju/index.html

メールアドレス　sh.kikaku@town.shari.hokkaido.jp

道東のマッターホルンとも呼ばれる斜里岳の麓に広がる田園風景。頼りになる先輩移住者も続々と。

きよさとちょう
清里町

人　口 4,319人　世帯数 1,819世帯

主な産業 40 年間続いているじゃがいも焼酎で有名

移住支援

●移住体験施設「ちょっと暮らし」事業：2 戸

■土地・住宅に関する支援

①新築住宅を購入または建設した場合 50 万円を交付。中古住宅を購入した場合、上限を 50 万円として取得価格分を交付。さらに町内に営業所がある事業者で新築住宅を建設する場合は 50 万円を加算。小学生以下の子供がいる場合、上限 100 万円として、1 人あたり 50 万円加算する。

②町商工会会員事業者により、自分の所有する住宅を増築、改築、改修工事する場合に、費用の 1/3（上限 30 万円）を助成。

■起業・就労に関する支援

①新たに町内で起業し、それに伴う新たな雇用の創出等の取り組みを行う事業者に対して、店舗の購入等に係る経費を 300 万円を上限として交付する。

■子育てに関する支援

①中学生まで医療費無料。

②中学生以下の子どもを 2 人以上育てている世帯のうち第 2 子以降が保育所、幼稚園に通っている場合、支払った保育料の 1/2 を町内商品券で交付。

生活情報

■病院・福祉施設

介護老人保健施設きよさと、特別養護老人ホーム清楽園、清里クリニック

■保育・学校

清里保育所、札弦保育所、やまと幼稚園、清里小学校ほか 2 校、清里中学校、清里高校

■ショッピング

コンビニ 2 件、A-COOP、上斜里薬局、上本商店、若松文具店、リカーショップ湯浅、篠田写真館、片山電気商会、ハヤカワデンキ、森崎総合燃料、丸北北栄商事

■特産品

じゃがいも焼酎

■駅・アクセス

・暮らしの起点となる駅・公共交通機関
JR 清里町駅
・最寄り空港までの自動車での所要時間
女満別空港まで 1 時間

まちの見どころ

■道の駅・産直所

道の駅パパスランドさっつる

■自然・温泉・レジャー・観光

神の子池、緑の湯、さくらの滝

■おまつり・イベント

6 月　にぎわいまつり
9 月　ふるさと産業まつり

■冬の暮らしアドバイス

流氷が来るととても寒くなります。冬対策を意識した住宅探しをおすすめいたします。

北海道オホーツク移住 Q&A

Q 北海道移住で欠かせないものは何ですか？

A オホーツクエリアに暮らすなら「車」は必需品

地下鉄が市街をくまなく走っている札幌を除けば、北海道の移動手段は自動車かバスの二択です。バスは天候によって運行時間が左右されることもあるため、自由に動き回りたいのなら自動車を「足」とするのが一般的。道外で購入した車は「寒冷地仕様」になっていないため、スタッドレスタイヤや冬用ワイパーなど必要なものを揃える必要があります。

移住に関するお問い合わせ窓口

総務課企画財政グループ
WEB サイト
メールアドレス

☎ 0152-25-2131（月～金　8：15 ～ 17：00）
http://www.town.kiyosato.hokkaido.jp/index.html
g-kikaku@town.kiyosato.lg.jp

“鳴砂”の小清水海岸沿いに広がる名勝、小清水原生花園。じゃがいもでまちおこしにも成功

こしみずちょう

小清水町

人口5,152人　世帯数 2,145世帯

主な産業 でんぷん用じゃがいも、小麦、てん菜などの畑作農業・酪農業

移住支援

●移住体験施設「ちょっと暮らし」事業：2戸

■土地・住宅に関する支援

①土地、住宅（購入）情報の提供。

②土地の販売・分譲：小清水（旧森林管理事務所）625.03㎡=4,375,000円、浜小清水1,000.49㎡=1,510,000円。

③個人が所有する戸建ての住宅等を改修・増築する場合費用の一部を補助（上限30万円・費用の1/3以内）。

④合併処理浄化槽を設置に要する費用相当額の一部を補助。

⑤合併処理浄化槽を設置するとき排水施行工事1件につき契約金から補助金を差し引いた額の9/10以内で資金貸付（限度額50万円）。

■子育てに関する支援

①中学生まで医療費が無料。

②インフルエンザワクチン・おたふくかぜワクチン・ロタウィルスワクチンの接種費用を全額助成。

生活情報

■病院・福祉施設

小清水赤十字病院（透析可・訪問看護有り）、高齢者生活福祉センター、愛寿苑

■保育・学校

小清水保育所、小清水幼稚園、小清水小学校、小清水中学校、小清水高校

■ショッピング

コンビニ、ホーマックニコット、ビックリッキー、Aコープ

■特産品

郷土料理でんぷんだんご、じゃがいもスイートポテト、ほがじゃ：平成23年に本町の有志グループ「これぞ!!小清水実行委員会」が行った巨大でんぷんだんごのギネスチャレンジを縁として、九州の食品メーカー（株）山口油屋福太郎の誘致に成功、現在閉校した小学校校舎を利用した工場で、小清水町産のでんぷんを使ったおせんべい「ほがじゃ」を製造しています。「ほがじゃ」は「オホーツクお土産グランプリ オホリンピック2013」1位を受賞するなど、名実ともに小清水町の新しい特産品となりつつあります。

■駅・アクセス

・暮らしの起点となる駅・公共交通機関

JR浜小清水駅、JR止別駅、網走バス

・最寄り空港までの自動車での所要時間

女満別空港から市街まで約40分

まちの見どころ

■道の駅・産直所

道の駅はなやか(葉菜野花)小清水

■自然・温泉・レジャー・観光

ゆりの郷こしみずリリーパーク、福太郎（株）小清水北陽工場、ハイランド小清水725

■おまつり・イベント

7月　じゃがいもフェスティバル

移住に関するお問い合わせ窓口

企画財政課企画財政係　☎0152-62-4471（月～金　8：45～17：30）

WEBサイト　http://www.town.koshimizu.hokkaido.jp/

メールアドレス　zaiseigrp@town.koshimizu.hokkaido.jp

オホーツクブルーの空がどこまでも。
平成 28 年には「こども園」開園予定
子育て世代をしっかり応援

くんねっぷちょう
訓子府町

人　口 5,279人　世帯数 2,097世帯

主な産業 メロン、たまねぎなどの農業、高規格道路（高速道路）開通

移住支援

■土地・住宅に関する支援

①空き家バンクを通じ、空き家を取得して入居する方及び空き家をリフォームして入居する方（取得または賃貸）に対して補助金を交付（最大 300 万円）。

②住宅等のリフォームを行う町民に対し、当該工事費の 1/5 に相当する商品券を発行（上限 20 万円）。

③太陽光発電システムを新たに設置する方、または太陽光発電システム付の新築住宅を購入する場合に補助金を交付（上限 28 万円）。

④合併浄化槽設置希望者に対し、町が工事を行い、希望者から事業分担金を一部徴収することで負担を軽減。

■起業・就労に関する支援

①新規就農者へ入植支援として 100 万円を助成、運転資金支援として月額 5 万円を 24 か月間助成。

②農業実習生として受入れ、新規就農へのノウハウを習得してもらう（実習生専用の住宅 3 戸あり）。

■子育てに関する支援

①中学生まで医療費無料（所得制限なし）。

②保育料の助成：第 1 子が小学生以下の場合、第 2 子が 1/3、第 3 子以降が無料。

生活情報

■病院・福祉施設

訓子府クリニック、特別養護老人ホーム静寿園、ケアハウス、グループホーム

■保育・学校

訓子府幼稚園、くんねっぷ保育園（両園を統合し平成 28 年 4 月に「訓子府町こども園」開園予定）、訓子府小学校、居武士（オロムシ）小学校、訓子府中学校、訓子府高校

■ショッピング

シティマート、A コープ、コンビニ、ホーマックニコット

■特産品

メロン、たまねぎ、ハチミツ

■駅・アクセス

・暮らしの起点となる駅・公共交通機関
路線バス
・最寄り空港までの自動車での所要時間
女満別空港から約 1 時間

まちの見どころ

■自然・温泉・レジャー・観光

訓子府温泉、レクリエーション公園

■おまつり・イベント

7 月　ふるさと祭り
10 月　秋祭り
2 月　さむさむ祭り

■冬の暮らしアドバイス

寒さは厳しいですが、積雪量はそれほど多くありません。

北海道オホーツク移住 Q&A

Q 移住の「生の情報」を知りたいときは？
A マナーを守ってセンパイ移住者に聞いてみる

「こんなハズじゃなかった！」という“移住ミスマッチ”を避けるには、事前の情報収集が大切です。おすすめは、気になるまちや近場にいるセンパイ移住者から直接話を聞くこと。ただし、センパイたちの厚意に甘えすぎるのは NG です。相手が自営の場合、自分も客の一人になって話せる時間を増やすなど、大人のマナーを守って信頼関係を築いていきましょう。

移住に関するお問い合わせ窓口

企画財政課　☎ 0157-47-2115（月～金　8：45 ～ 17：30）
WEB サイト　http://www.town.kunneppu.hokkaido.jp/
メールアドレス　kikaku @ town.kunneppu.hokkaido.jp

2015 年に開町 100 周年。
豪快・勇壮な「人間ばん馬」と
心豊かな「オケクラフト」のまち

おけとちょう
置戸町

人　口 3,087人　世帯数 1,506世帯

主な産業 農林業

移住支援

●支援団体：置戸町愛タウンふるさとづくり協議会（農村生活体験生「地遊人」の受け入れをはじめとする都市と農村の交流や町内農村地区と市街地区の交流）。

■土地・住宅に関する支援

①土地の販売・分譲：境野親交新団地【5 区画】140 坪、499,800 円（坪 3,500 円）。

②町内に住宅を新築した場合、50 万円以上（平均 100 万円）の補助金を交付。

③町内の住宅をリフォーム（30 万円以上）した場合、経費の 1/5 を町内で使用できる商品券で助成（上限 50 万円）。

④住宅用太陽光発電システムを設置するものに対し、設置費の一部を補助（上限 28 万円）。

⑤合併処理浄化槽を設置する場合に、1 基につき 94 万円～ 150 万円の補助金を交付。

■起業・就労に関する支援

①新規就農者に対する各種補助：2 年間毎月支援金支給、固定資産税相当額補助、利子補給 1/2（10 年間）等。

■子育てに関する支援

①高校生までの医療費の自己負担分を町内で使用可能な金券で還元。

生活情報

■病院・福祉施設

置戸赤十字病院、地域福祉センター、養護老人ホーム、特別養護老人ホーム

■保育・学校

認定こども園置戸町こどもセンターどんぐり、置戸小学校、置戸中学校、置戸高校

■ショッピング

A-COOP おけと店、コンビニ

■特産品

オケクラフト、ヤーコン、おけとワインなど

■駅・アクセス

・暮らしの起点となる駅・公共交通機関

北見バス

・最寄り空港までの自動車での所要時間

女満別空港まで約 1 時間 40 分

まちの見どころ

■道の駅・産直所

オケクラフトセンター森林工芸館

■自然・温泉・レジャー・観光

図書館、置戸ぽっぽ絵画館

■おまつり・イベント

6 月最終土・日　おけと夏まつり・人間ばん馬大会

7 月最終日曜日　おけと湖水まつり

9 月 23 日秋分の日　もっと馬力だすべぇ祭

10 月第 1 土・日　おけとウルトラパークゴルフ大会

1 月最終日曜日　おけと湖氷上ワカサギ釣り大会

■冬の暮らしアドバイス

冬は寒く、除雪も大変です。一緒にがんばりましょう。

移住に関するお問い合わせ窓口

町づくり企画課企画係　☎ 0157-52-3312（月～金　8：30 ～ 17：15）
WEB サイト　http://www.town.oketo.hokkaido.jp/
メールアドレス　kikaku@town.oketo.hokkaido.jp

水が澄む、風が清む
「さろま」に住む
町民一人ひとりが主役のまち

さろまちょう
佐呂間町

人　口 5,526人　世帯数 2,536世帯

主な産業　漁業（ホタテ貝・牡蠣貝養殖）、農業（肉用牛、酪農、畑作）、森永乳業（株）佐呂間工場、水産物・農畜産物加工業

移住支援

■土地・住宅に関する支援

①土地の販売・分譲：西富地区勤労者住宅用地【6 区画】480 ～ 493 ㎡、154 ～ 182 万円、若佐地区勤労者住宅用地【3 区画】356 ㎡ =87 万円、浜佐呂間地区勤労者住宅用地【3 区画】365㎡ =95 万円。

②町内建設業者により町内に住宅を新築した場合、費用の一部を助成（上限 200 万円）。

③町内建設業者により住宅改修をした場合、費用の一部を助成（上限 100 万円、増改築の場合は上限 200 万円）。

④合併処理浄化槽を設置する場合に補助（5 ～ 10 人槽、75 ～ 116 万円）。

⑤太陽光発電システムの設置に対し補助。

■起業・就労に関する支援

①新規就農予定者就農研修支援資金貸付制度：2 年間の生活資金を貸付、上限 10 万円 / 月。

②新規就農者奨励補助金制度：資金の借入れに対し 1/5 を限度に補助、上限 1,000 万円。

③起業（創業）支援：佐呂間町商工業活性化事業として、施設整備費の 3/10 以内を補助（上限 600 万円）。

■子育てに関する支援

①中学生まで医療費が無料（所得制限なし）。

生活情報

■病院・福祉施設

クリニックさろま（平成 27 年 11 月新設オープン、診療科目：内科、外科、整形外科、皮膚科）、特別養護老人ホーム愛の園、ケアハウスサンガーデンさろま（居住施設・デイサービス）

■保育・学校

佐呂間保育所ほか 2 カ所、佐呂間小学校ほか 2 校、佐呂間中学校、佐呂間高校

■ショッピング

A コープ、スーパー 9 件、コンビニ

■特産品

ホタテ、牡蠣、北海しまえび、サロマ牛、サロマ豚、かぼちゃ

■駅・アクセス

・暮らしの起点となる駅・公共交通機関

JR 遠軽駅、ふれあいバス（町内路線、遠軽線、北見線、網走線）

・最寄り空港までの自動車での所要時間

女満別空港、オホーツク紋別空港ともに約 1 時間

まちの見どころ

■道の駅・産直所

道の駅サロマ湖、佐呂間漁業協同組合、物産館みのり、北勝水産

■自然・温泉・レジャー・観光

サロマ湖展望台、サロマ湖畔遊歩道、幌岩山登山遊歩道、キムアネップ岬（アッケシソウ群生地、キャンプ場）

■おまつり・イベント

6 月　サロマ湖 100km ウルトラマラソン
7 月　オホーツクサイクリング
9 月　シンデレラ夢まつり
10 月　サロマ大収穫祭

移住に関する お問い合わせ窓口

企画財政課企画係
WEB サイト
メールアドレス

☎ 01587-2-1214（月～金 8：30 ～ 17：15）
http://www.town.saroma.hokkaido.jp/machi/sumai/iju_teiju.html
kikaku@town.saroma.hokkaido.jp

国内最大規模の埋蔵量を誇る黒曜石など
町全体が「ジオパーク」。
北海道遺産「SL 雨宮 21 号」も運行中

えんがるちょう
遠軽町

人　口 21,132人　世帯数 10,638世帯

主な産業 農林業、商工業

移住支援

●移住体験施設「ちょっと暮らし」事業：2 戸

■土地・住宅に関する支援

①住宅用太陽光発電システムを設置する場合、費用の一部を補助。

②ペレットストーブを設置する場合、費用の一部を補助。

■起業・就労に関する支援

①ハローワークなどの求人情報を提供。

②新規就農奨励金：1 戸 180 万円を限度に交付（各種要件有り）。

③農地賃借料助成金：農用地の賃借料に対し、10 年以内の範囲で年間 20 万円を限度に助成（各種要件有り）。

■子育てに関する支援

①０～３歳未満までは医療費無料、３歳以上小学校入学前まで医療費１割負担、小中学生入院に係る医療費１割負担（所得制限あり）。

②ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、インフルエンザワクチン等、各種予防接種料金の助成。

③保育料の助成:第２子半額、第３子以降は無料。

生活情報

■病院・福祉施設

ＪＡ北海道厚生連遠軽厚生病院（人工透析可能）をはじめ病院４施設、診療所・クリニック６施設、歯科医院 10 施設

特別養護老人ホーム、デイサービスセンター等、各種支援施設あり

■保育・学校

東保育所ほか７カ所、遠軽幼稚園、認定こども園こころほか１カ所、遠軽小学校ほか８校、遠軽中学校ほか６校、遠軽高校、北海道紋別養護学校ひまわり分校

■ショッピング

スーパー３店舗、農協、ドラッグストア２店舗、コンビニ

■特産品

アスパラ、じゃがいも、手作りハム・ソーセージ、せんべい、木芸品

■駅・アクセス

・暮らしの起点となる駅・公共交通機関

JR 遠軽駅、遠軽バスターミナル

・最寄り空港までの自動車での所要時間

オホーツク紋別空港まで JR 遠軽駅から車で約 50 分

まちの見どころ

■道の駅・産直所

道の駅しらたき、道の駅まるせっぷ

■自然・温泉・レジャー・観光

太陽の丘えんがる公園（コスモス園）、ちゃちゃワールド、森林公園いこいの森、ジオパークツアー、やまびこ温泉ほか町内３カ所

■おまつり・イベント

６月　まるせっぷ藤まつり

７月　遠軽がんぼう夏まつり、やまべまつり

８月　まるせっぷ観光まつり、アンジ君のふるさとまつり

９月　太陽の丘コスモスフェスタ

移住に関する お問い合わせ窓口

総務部企画課
WEB サイト
メールアドレス

☎ 0158-42-4818（月～金　8：45 ～ 17：30）
http://engaru.jp/engaru/03kikaku/torikumi-sesaku/ijuu-teijuu/ijuu-teijuu.html
kikaku@engaru.jp

春には 120 万本の チューリップが咲き誇り 新鮮な海の幸に恵まれたまち「湧別町」

ゆうべつちょう
湧別町

人　口 9,443人　世帯数 4,248世帯

主な産業 農業(上湧別地区の玉ねぎ)、漁業(ホタテ・ホッカイシマエビ・カキ貝)

移住支援

●移住体験施設「ちょっと暮らし」事業：3 戸

■土地・住宅に関する支援

①土地、住宅（購入・賃貸）情報の提供。

②土地の販売・分譲：第 2 はまなす団地【3 区画】466.97～472.40㎡、2,486,000～2,515,040 円、美園団地【1 区画】425.16㎡ =1,543,320 円、芭露団地【1 区画】300.29㎡ =499,565 円、錦町リラ団地【8 区画】495.88 ～ 515.48㎡、1,574,914 ～ 1,637,164 円。

③町内に新築住宅を建設した場合 50 万円を助成（町内の建設業者で建設した場合 100 万円加算）。

■起業・就労に関する支援

①農業実習生の受入制度。

②新規就農者に対し一定年数経過後に 150 万円を助成。

③農地等の賃借料及び借入資金の利息の 1/2 を助成（上限 150 万円）。

④店舗の新築・増改築に要する経費の 1/3 を助成（上限：新築 750 万円、増改築 300 万円）、商工会加入が条件。

■子育てに関する支援

①中学校卒業まで医療費無料。

②保育料の助成：第 3 子以降は無料。

生活情報

■病院・福祉施設

医療法人社団耕仁会曽我病院、JA 北海道厚生連ゆうゆう厚生クリニック

■保育・学校

和光学園みのり幼稚園、湧別保育所ほか 3 カ所、湧別小学校ほか 5 校、湧別中学校ほ 2 校、湧別高校

■ショッピング

小型スーパー 5 店、コンビニ 7 店

■特産品

ホッカイシマエビ、ホタテ、殻付きカキ貝、毛ガニ

■駅・アクセス

・暮らしの起点となる駅・公共交通機関

JR 遠軽駅、路線バス（8 路線）、都市間バス（札幌市、旭川市）

・最寄り空港までの自動車での所要時間

オホーツク紋別空港まで約 40 分

まちの見どころ

■道の駅・産直所

日帰り入浴ができる道の駅かみゆうべつ温泉チューリップの湯

■自然・温泉・レジャー・観光

チューリップ公園、かみゆうべつ温泉チューリップの湯（道の駅）

■おまつり・イベント

8 月　屯田七夕まつり

9 月　産業まつり

■冬の暮らしアドバイス

積雪量がそれほど多くないので毎日の除雪等はありません。また、例年 1 月頃にはオホーツク海に流氷が接岸し壮大な景色を見ることができます。

移住に関するお問い合わせ窓口

まちづくり推進課計画係
WEB サイト
メールアドレス

☎ 01586-2-5860（月～金 8：30 ～ 17：15）
http://www.town.yubetsu.lg.jp/40gyosei/05policy/iju/index.html
machi@town.yubetsu.lg.jp

10 万㎡が一面ピンク色に染まる
芝ざくら滝上公園。
人いきいき、町わくわくの「童話村」

たきのうえちょう
滝上町

人　口 2,784人　世帯数 1,480世帯

主な産業 林業、農業

移住支援

■土地・住宅に関する支援

①土地、住宅（賃貸）情報の提供。

②土地の販売・分譲：滝上町定住促進宅地分譲地【6 区画（残り 4 区画）】361.16 ～ 484.08㎡、1,094,000 ～ 1,466,000 円（10,000 円 / 坪）。

③住宅の販売･賃貸:滝上町定住促進住宅【3 戸】。

④ずっと住まいるたきのうえ：認証材を 50%以上使用した住宅を、町内認定請負業者により新築又は取得した場合、最大 200 万円の補助。

■起業・就労に関する支援

①ハローワークなどの求人情報を提供。

②新規就農・農業研修者への支援制度有り（詳しくは HP まで）。

③滝上町企業振興促進補助：町内に事業所を新設又は増設する者に対し助成措置を行う（最大補助率 4/10 以内・限度額有）。

■子育てに関する支援

①中学生まで医療費が無料。

②予防接種等一部助成有。

③童話村たきのうえブックスタート事業：9 カ月・1 歳 6 カ月・3 歳時に成長に応じた絵本をプレゼント。

④遠距離通学生徒通学費補助金：町内の交通機関（路線バス）を利用して通学する児童、生徒の通学費全額補助。※補助対象者規定有。

生活情報

■病院・福祉施設

国民健康保険病院、特別養護老人ホーム渓樹園、滝上リハビリセンター、ケアハウスアイビーハイツ

■保育・学校

こども園、滝上小学校ほか 1 校、滝上中学校、滝上高校

■ショッピング

A コープ、セイコーマート、個人スーパー、薬局、衣料品店等

■特産品

日本一の生産量「ハッカ」、カボチャ、コーン、じゃがいも「農林 1 号」、月のチーズ等

■駅・アクセス

・暮らしの起点となる駅・公共交通機関

路線バス（3 路線）、都市間バス（札幌市、旭川市、紋別市）

・最寄り空港までの自動車での所要時間

オホーツク紋別空港まで約 40 分

まちの見どころ

■道の駅・産直所

道の駅香りの里たきのうえ

■自然・温泉・レジャー・観光

芝ざくら滝上公園、香りの里ハーブガーデン、平成 27 年 8 月に「北の造園遺産」に認定された陽殖園、浮島湿原、童話村交流プラザ

■おまつり・イベント

5 ～ 6 月　童話村たきのうえ芝ざくらまつり

9 月　童話村たきのうえふるさとまつり

■冬の暮らしアドバイス

積雪量は多く、寒暖差も大きいです。北の大地の自然を体感できる魅力があります。

移住に関するお問い合わせ窓口

まちづくり推進課まちづくり推進係　☎ 0158-42-4818（月～金　8：45 ～ 17：30）

WEB サイト　http://www.town.takinoue.hokkaido.jp/shokai/machizukuri/ui-turn.html

メールアドレス　machidukuri@town.takinoue.hokkaido.jp

人口より牛が多い酪農のまちに こだわりのチーズ工房が４つ。 夏の花火は想像以上の大迫力！

おこっぺちょう
興部町

人　口 4,019人　世帯数 1,855世帯

主な産業 農業・水産業

移住支援

■土地・住宅に関する支援

①土地、住宅（購入・賃貸）情報の提供。

②土地の販売・分譲：興部（町有地）【1 区画】234.65㎡ =1,736,000 円、興部（民有地）【1 区画】334.84㎡ =950,000 円、興部（民有地）【1 区画】368.57㎡　売却・賃貸どちらも可能。

■起業・就労に関する支援

①求人情報の提供：HP に掲載。

②新規就農奨励金 200 万円、リース期間賃借料奨励金、固定資産税奨励金、経営自立安定補助金、制度資金利子補給等を 10 年間支給。

③産業開発育成奨励事業：特産品の研究開発、事業化、販売促進事業に関する奨励制度。

④企業振興促進条例：生産施設、試験研究施設、観光施設等の新・増設に対する補助制度。

■子育てに関する支援

①就学前児童の医療費を一部助成、小学生の医療費（入院）を一部助成（ともに所得制限あり）。

②第 2 子の保育料は 1/2、第 3 子以降は無料。

③町内の高等学校に就学する生徒保護者に入学支援金等を助成。

生活情報

■病院・福祉施設

興部町国民健康保険病院は平成 27 年 4 月に新築移転。訪問看護、各種健診・ドックあり。病床数 50 床（一般 32 床、療養 18 床）、診療科は内科・外科・小児科・泌尿器科・皮膚科

福祉保健総合センター「きらり」（デイサービスセンター、高齢者生活支援ハウス、保健センター、在宅介護支援センター）

■保育・学校

興部保育所ほか 1 カ所、はまなす幼稚園、興部小学校、沙留小学校、興部中学校、沙留中学校、興部高校

■ショッピング

A コープおこっぺ（興部店、沙留店）、ホーマックニコット、コンビニ、その他個人商店など

■特産品

牛乳・乳製品（チーズ、アイス等）、ホタテ・カニ等の海産物（毎年 4 月にホタテの無料配布※中止の場合有）、肉加工品（ハム・ソーセージ）

■駅・アクセス

・暮らしの起点となる駅・公共交通機関

北紋バス、名士バス

・最寄り空港までの自動車での所要時間

オホーツク紋別空港まで約 40 分

まちの見どころ

■道の駅・産直所

道の駅おこっぺ、イベント館（直売所）

■自然・温泉・レジャー・観光

沙留海水浴場（オホーツク海では珍しい海水浴場）、サイクリングロード、スキー場、酪農の丘、交通記念館、ルゴーサ・エクスプレス、はまなす街道

■おまつり・イベント

5 月　おこっぺ公園まつり

7 月　さるる海浜まつり

8 月　おこっぺ夏まつり

10 月　おこっぺ牛乳の里マラソン

■冬の暮らしアドバイス

①興部町は風が強く、雪が吹き溜まることがあるのでストーブの排気口が雪で塞がらないように注意してください。

②流氷はオホーツク海でしか見られない冬の風物詩ですが、流氷がくるとより一層寒さが厳しくなります。

移住に関するお問い合わせ窓口

企画財政課地域振興係
WEB サイト
メールアドレス

☎ 0158-82-2132（月～金 8：30 ～ 17：15）
http://www.town.okoppe.lg.jp
okp-kikaku@town.okoppe.lg.jp

全村に光ファイバー網を整備。
オレンジ色の公共施設の街並み、
「夢」施設を拠点にした村づくり

にしおこっぺむら

西興部村

人　口 1,146人　世帯数 686世帯

主な産業 酪農、村全域がエゾシカ管理「猟区」に認定

移住支援

●移住体験施設「ちょっと暮らし」事業：5戸

■土地・住宅に関する支援

①持ち家住宅を指定宅地に建設すると、10年間土地使用料無料。

②持ち家住宅建設に対し1棟100万円補助。

③村の景観形成指針に基づき、住宅の壁・屋根をおすすめ色にした場合、経費の1/2を補助（上限　壁40万・屋根10万円）。

④景観を阻害していると認定された廃屋を解体する場合、経費の1/2を補助（上限100万円）。

■起業・就労に関する支援

①窓口で求人情報を提供。

②新たに酪農を始めようとする方に対し、一定条件により奨励金200万円、固定資産税相当分を5年間補助など。

③村内で新たに事業を開始する場合に、建築・設備･備品等の費用を3/4以内で300万円補助。

■子育てに関する支援

①高校生まで医療費が無料。

②保育料の助成：1名まで月額7,100円、2人目以降月額3,550円、1歳児の保育料月額15,000円。

③出産祝い金の支給：第2子10万円、第3子50万円、第4子以降100万円。

④保育時間の延長：基本保育8時30分～16時まで、延長保育7時30分～8時30分、16時～18時40分。

⑤学童保育事業：小学校1～6年生対象 月～金曜13時30分～18時40分、学校の休業期間8時30分～18時40分。

⑥高等学校等通学費補助金:バス利用により通学、他市町村で下宿等により通学する生徒1人あたり月額1万円を支給。

⑦遠距離通学児童生徒通学費助成：村営バスを利用する児童生徒の定期乗車券購入費を補助。

⑧生徒海外体験学習事業：村内中学1、2年生全員が本村と友好関係にあるアメリカ・アラスカ州ジュノー市を訪問し交流やホームスティ等を行う（隔年実施）。

生活情報

■病院・福祉施設

西興部厚生診療所、西興部歯科診療所、特別養護老人ホームにしおこっぺ興楽園、ケアハウスせせらぎ、老人福祉センター（デイサービスセンター）

■保育・学校

つくし保育所、西興部小学校、上興部小学校、西興部中学校

■ショッピング

個人商店、Aコープ、セイコーマート

■特産品

山菜やエゾシカ肉料理の他、まつたけの焼酎など豊富な自然と山々からの恵みに囲まれています。

■駅・アクセス

・暮らしの起点となる駅・公共交通機関
名士バス

・最寄り空港までの自動車での所要時間
オホーツク紋別空港まで約1時間20分

まちの見どころ

■道の駅・産直所

道の駅花夢（かむ）

■自然・温泉・レジャー・観光

パークゴルフ場、屋内運動場、プール、森林公園、フットパスコース、スキー場、木のおもちゃ館木夢（こむ）、道の駅花夢（かむ）、ホテル森夢（りむ）

■おまつり・イベント

8月の最終日曜　村おこし祭り

移住に関するお問い合わせ窓口

企画総務課企画係　☎ 0158-87-2111（月～金 8：30 ～ 17：15）
WEB サイト　http://www.vill.nishiokoppe.hokkaido.jp/
メールアドレス　ni.kikaku@vill.nishiokoppe.hokkaido.jp

全国に名高い
毛ガニ、鮭の「雄武ブランド」。
ふるさと納税でも海産物、農産物を提供

おうむちょう
雄武町

人　口 4,678人　世帯数 2,262世帯

主な産業 農業（酪農）、漁業、水産加工業

移住支援

●移住体験施設「ちょっと暮らし」事業：1戸

■土地・住宅に関する支援

①移住宅地において住宅建築予定者に無償で貸付を行い、一定期間内に住宅を建築した際に無償譲渡。

②町内に住宅を新築した場合、200万円を限度に補助金を交付。また、中学生以下の子供1人につき20万円を追加。

③町内の住宅をリフォームした場合、改修費用の1/3以内（上限100万円）を補助金として交付。

■起業・就労に関する支援

①新規就農した場合、経営を開始するための借入金の1/5（上限1,000万円）を補助金として交付。

■子育てに関する支援

①高校生まで医療費が無料（所得制限なし）。

②保育料の助成：第3子以降は無料。

生活情報

■病院・福祉施設

雄武町国民健康保険病院（透析可）、雄武町立介護老人保健施設ハマナス、特別養護老人ホーム雄愛園（在宅老人デイサービスセンター）、医療法人社団山口クリニック、佐藤歯科医院、平田歯科医院

■保育・学校

認定こども園若草保育所、雄武小学校ほか4校（幌内小学校は平成27年度末にて閉校）、雄武中学校、雄武高校

■ショッピング

Aコープ雄武店、ホーマックニコット雄武店、コンビニほか

■特産品

毛ガニ、鮭（メジカ）、ホタテ、ウニ、昆布、アンガス牛、ダッタンそば

■駅・アクセス

・暮らしの起点となる駅・公共交通機関
北紋バス、宗谷バス

・最寄り空港までの自動車での所要時間
オホーツク紋別空港まで約50分

まちの見どころ

■道の駅・産直所

道の駅おうむ

■自然・温泉・レジャー・観光

オホーツク温泉ホテル日の出岬、日の出岬

■おまつり・イベント

4月　毛がにまつり
6月　おうむ産業観光まつり
7月　オホーツクサイクリング
9月　雄武の宝うまいもんまつり

■冬の暮らしアドバイス

積雪量はあまり多くありませんが、流氷が沿岸に近づくと寒さが増します。

北海道オホーツク移住 Q&A

Q 住みたい！でも自信がもてません

A 体験移住「ちょっと暮らし」がおすすめ

「住んでみないとわからない」地域性を知るためにも、市町村が住宅を用意する「ちょっと暮らし」をしてみませんか。毎年大勢の方がこの制度を利用して体験移住をしています。「ちょっと暮らし」で知り合いを増やしておけば移住後も心強い相談相手になってくれるはず。関心がある方はぜひ各市町村のお問い合わせ窓口にご相談ください。

移住に関するお問い合わせ窓口

財務企画課企画調整係
WEBサイト
メールアドレス

☎ 0158-84-2121（月～金 8：30～17：15）
http://www.town.oumu.hokkaido.jp/hotnews/detail/00002068.html
kikaku@town.oumu.hokkaido.jp

女満別空港から車で４分。
町民交流の機会が多く、
笑顔あふれるあたたかいまち

おおぞらちょう
大空町

人　口 7,573人　世帯数 3,071世帯

主な産業　農業（北限での米作りや麦類、豆類、馬鈴薯、甜菜、野菜）、水産業（網走湖での内水面漁業）

移住支援

●移住体験施設「ちょっと暮らし」事業：６戸
●支援団体：大空町に定住をサポートする会（移住体験者や希望者への大空町 PR 及びサポート）。

■土地・住宅に関する支援

①空き家登録制度により、空き家の購入を行った場合に売買価格の 1/2 以内（上限 20 万円）を助成。
②空き家登録制度により、空き家を購入し、1 年以内に改修を行った場合に改修費用の 1/2 以内（上限 30 万円）助成。
③町が分譲する宅地に住宅を新築して移住・定住をしようとする子育て世代に建築費用の 1/3（上限 200 万円）助成。

■子育てに関する支援

①乳幼児等（中学３年生まで）に対する医療費の助成（医療機関に支払った自己負担額を助成）。※一定の所得を超えている場合は対象外。
②子育て支援（保育園）：３歳未満児（月額通常 9,000 円、月額延長 4,500 円）、３歳以上児（月額通常 6,000 円、月額延長 3,000 円）。
③子育て支援（幼稚園）：月額保育料 5,000 円（午前８時～午後１時まで）。
④子育て支援（幼稚園預かり保育）：幼稚園終了～午後４時まで月額 1,570 円、午後６時まで月額 4,200 円。
⑤町内に住所を有する１歳６カ月未満の乳幼児の保護者にごみ袋 30 L（54 枚）を支給します（出生から１カ月を経過するごとに３枚ずつ少なくなります）。
⑥放課後、家庭に保護者のいない児童の心と身体の健康づくりを目的とし、子育て家庭等に対する支援を行う。

生活情報

■病院・福祉施設

大空町東藻琴診療所、女満別中央病院（訪問介護）、女満別老人福祉センター、障がい者福祉センターちあふる、特別養護老人ホーム女満別ドリーム苑、特別養護老人ホーム東藻琴福寿苑

■保育・学校

豊住保育園、東藻琴保育園、女満別幼稚園、東藻琴幼稚園、女満別小学校、東藻琴小学校、女満別中学校、東藻琴中学校、女満別高校、東藻琴高校

■ショッピング

コンビニ、Ａコープ、全日食チェーン、ホームセンター

■特産品

チーズ（オホーツクブランド認定品）、わかさぎ・しじみ・しらうおの漁獲量はいずれも北海道１位、長いも、豆

■駅・アクセス

・暮らしの起点となる駅・公共交通機関
JR 女満別駅、JR 西女満別駅、バス
・最寄り空港までの自動車での所要時間
女満別空港まで市街地から４分

まちの見どころ

■道の駅・産直所

道の駅メルヘンの丘めまんべつ

■自然・温泉・レジャー・観光

自然：藻琴山、網走湖女満別湖畔
温泉：ふれあいセンターフロックス、ひまわり温泉、ホテル山水、ホテル湖南荘、芝桜の湯
レジャー：女満別ゴルフコース、緑とチーズの里ふれあいパーク、女満別運動公園、トマップ川公園、遊覧飛行（北海道航空株式会社）、しじみ採り、わかさぎ釣り観光：朝日ヶ丘公園、メルヘンの丘、東藻琴芝桜公園

■おまつり・イベント

５月　ひがしもこと芝桜まつり
８月　めまんべつ観光夏まつり、ノンキーランドふるさとまつり
10 月　もこと山ふきおろしマラソン大会
２月　道の駅冬まつり

■冬の暮らしアドバイス

オホーツク海沿岸の典型的な気候なため、冬の積雪量はそれほど多くはありません。

移住に関するお問い合わせ窓口

総務課企画グループ　☎ 0152－74－2111（内 212）（月～金 8：45 ～ 17：30）
WEB サイト　http://www.town.ozora.hokkaido.jp/
メールアドレス　info@town.ozora.hokkaido.jp